

2018年11月8日

防衛大学校様

日本共産党横須賀市議団

団長 大村 洋子

ねぎしかずこ

井坂 直

2018年度防衛大学校開校記念祭に伴う
ジェット戦闘機の飛行中止を求める要望書

貴校は記念祭及び式典などにおいてジェット戦闘機の飛行をおこなっています。開校記念祭、卒業式典等、貴校にとっては記念すべき行事であるというの理解しますが、ジェット戦闘機をわざわざ展覧飛行させる必要が本当にあるのでしょうか。

今回、飛行のF-2はつい先日、九州西方沖で訓練飛行中に機体どうしが接触を起こし垂直尾翼の損傷で築城基地に緊急着陸した戦闘機と同タイプであります。パイロットにけがはなく、基地周辺へ部品落下などの被害情報も今のところなく、不幸中の幸いであったと思います。

元空将の永岩俊道氏は「最近では教育や訓練が徹底されているため、接触した例はほとんどないのではないか。こうした事故はあってはならないことだ。」「目視で確認する際は接触しないようお互いのパイロットがコミュニケーションをとりながら行うので、どのようなやり取りをしていたのか確認する必要がある。また、機体に不具合があった場合は予期せぬ動きをすることもあるので、機体に問題がなかったかも調べる必要がある」と指摘しています。(NHK NEWS WEB)

どんなに過酷な訓練を行っても、人的ミスは避けられませし、余念のない整備を行っているとしても岩永氏のご指摘のように機体の不具合の場合は予期せぬ動きを起こすこともあります。

したがって、私たちは毎回お伝えしていますように、人口密集地上空の戦闘機の飛行、急旋回は危険行為であり、その下で暮らす市民の安寧を脅かすこととなりますので、止めるべきと考えます。

記

防衛大学校開校記念祭に伴うジェット戦闘機の飛行中止を求めます。

以上

2018年11月8日

市長 上地克明様

日本共産党横須賀市議団
団長 大村 洋子
ねぎしかずこ
井坂 直

2018年度防衛大学校開校記念祭に伴う
ジェット戦闘機の飛行中止を求める要望書

私たちは、防衛大学校がおこなっている記念祭及び式典におけるジェット戦闘機の飛行について毎回中止を求めてまいりました。

今回も添付しました要望書を提出しました。

私たちも防衛大学校の年間を通した記念行事には理解をいたします。しかし、その行事の毎回到戦闘機の展覧飛行は本当に必要でしょうか。

今回はとりわけ、飛行のF-2が接触事故を起こした直後です。高速で3機が横須賀上空を急旋回する危険行為は市民生活を不安に陥れるものです。なにかあってからでは遅いと思います。本市からも、ぜひ、飛行中止を申し入れていただきたくよろしく願いいたします。

記

防衛大学校開校記念祭に伴うジェット戦闘機の飛行中止を
防衛大学校へ求めること。

以上